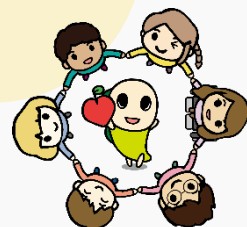


子どもの権利を守るための、区の取組を学びました！



小学4年生～
高校2年生が
参加しました！



開催日

令和8年

7月25日(土)



参加人数

26人



テーマ

「相談」「意見聴取」「子どもの居場所」に関する杉並区の取組を学ぶ

内容

- 「子どもの権利救済委員」の活動報告会に参加し、相談できる「相手」や「内容」について学びました。
- 子どもの意見聴取、子どもの居場所に関する杉並区の取組について説明を聞き、参加してみたい意見聴取の取組や、自分にとって安心して過ごせる場所とはどのような場所かを考えました。



当日の流れ

1 「子どもの権利救済委員」の活動報告会に参加

何を相談できるの？

誰に相談できるの？



別会場の「子どもの権利救済委員 活動報告会」に参加し、相談窓口に関する説明を聴きました。そして、「なみすけのこども相談室(子どもの権利相談・救済窓口)」では、「どんなことでも相談して良い」ということを学びました。

2 グループワーク 「どんな子どもの意見を聴く取組だと参加したい？」

ミライバ以外に
どんな意見聴取があるのか
紹介されたよ



「Team Earth Heroすぎなみ」や「中・高校生運営委員会」など、杉並区が実施している意見聴取の取組について学びました。その後、どんな意見聴取の取組の場に参加したいかを考えました。

Team Earth Heroすぎなみ
…中高生が気候変動について学び、自分たちの意見や提案を考える取組
中・高校生運営委員会
…中高生がゆう杉並や児童館の運営に関わり、意見を伝える取組

3 グループワーク 「居場所と感じるのはどこ？」

子どもの居場所
=子どもが安心して自分らしく
過ごすことができる場所や時間



子どもにとっての居場所にはどのような場所があるかを考え、「子どもの居場所マップ」を見ながら、知っている居場所を地図に書き込みました。その後、杉並区が行っている子どもの居場所づくりの取組について学びました。

4 理解を深めたいテーマを選択

普及啓発

意見聴取

相談

子どもの居場所

第1回で学んだ「普及啓発」
第2回で学んだ「相談」「意見聴取」「子どもの居場所」の4つのテーマから、さらに深く考えていきたいテーマを選びました。



子どもたちから出た意見は次のページで紹介！

② グループワーク「どんな子どもの意見を聴く取組だと参加したい？」

どんな意見がでたの？

「どんな子どもの意見を聴く取組だと参加したいか」をふせんに書き、「手段」「雰囲気」「テーマ」「その他」の4つに分類してグループで共有しました。



どんな手段？

ワークショップ
形式で

オンラインで

ゲーム形式で
楽しく

LINEなど身近な
アプリも活用

顔は見えるけれど名前は
見えない仕組みがいい



学校生活や校則に
ついて

いじめや人間関係
について

進路や将来に
ついて

1つのテーマを
色々な視点で考えたい

どんなテーマ？

どんな雰囲気？

楽しく明るい
雰囲気

どんな意見も
受け止めて

圧力のかからない
聴き方

話しやすい気軽に
参加できる場

ソファやぬいぐるみ
がある場所だと安心

区長が毎回来てほしい

公式VTuberがいる

親や先生がいない方が
話しやすい

他学年や違う地域の人
と交流したい

平日には
開催しないで

ワークショップのキャラクター
を作してほしい

その他



さまざまな意見が出ましたが、多くの参加者が「楽しい雰囲気」「気軽に参加できること」「自分に合った方法で意見を伝えられること」を大切だと考えていることが分かりました。

③ グループワーク「居場所と感じるのはどこ？」

居場所マップを
見たい人は
こちら

どんな意見がでたの？

「杉並区子どもの居場所マップ」を使って、「知っている場所」「使ったことがある場所」について意見を出し合い、グループで共有しました。



「杉並区子ども居場所マップ」を使った意見交換を行いました。写真はそのうちの1班で作成したマップです。

みんなの意見

蚕系の森

：よく散歩する

ふらっとすぎはち（高円寺図書館）

：リニューアルされてきれい

セシオン杉並

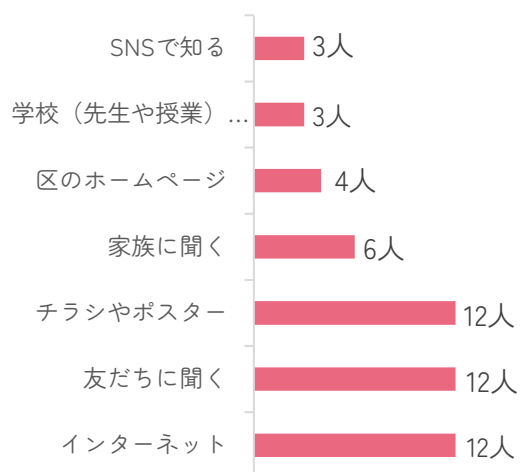
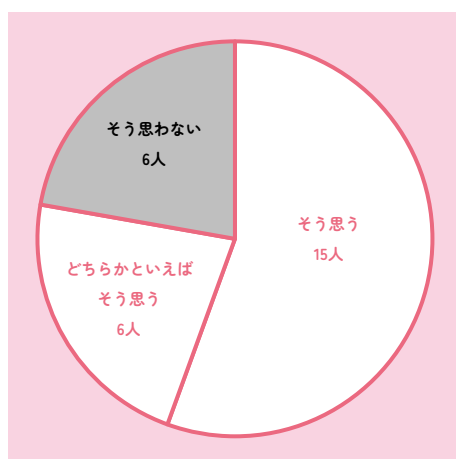
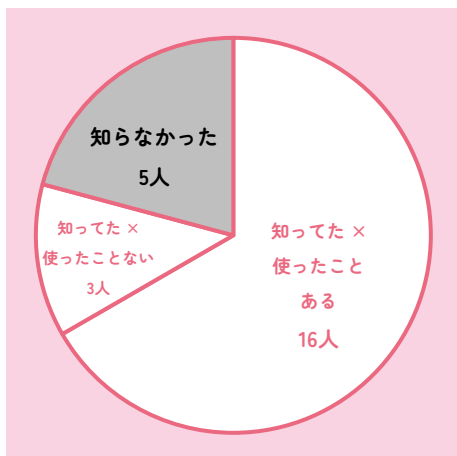
：勉強できるスペースがある

そのほか「学校」「図書館」 など



普段利用している場所や知っている場所を出し合うことで、地域にはさまざまな子どもの居場所があることを知りました。また、自分と友達では安心して過ごせる場所が違うことにも気づきました。

参加者アンケート結果

ミライバ参加前から
「子どもの居場所」を知ってた？区の取組が子どもの居場所を増やすこと
につながると思う？子ども居場所に行きたいと思ったとき
どうやって知る？

杉並区の考え

子どもの居場所を使ったことがある人が多かったですが、なかには居場所を知らなかったり、使ったことがない人がいることも分かりました。子どもが安心して自分らしくすごせる場所を増やすだけでなく、**みなさんに知らせるためにもっと工夫することが大切だ**と感じました。